



## 情報機器に囲まれた子供たちとその未来

情報主任

「一人一台端末」が児童に配付され、5年が経ちました。主に学校で使用する「学習専用端末」のほかに、スマートフォンやゲーム機など、様々な情報機器が子供たちの身の回りにたくさんあります。こども家庭庁の調査結果では、小学生のスマートフォン所持率は46.2%（契約していないものも含めると約70%）にもなるそうです（令和6年度「青少年のインターネット利用環境実態調査」報告書より）。中田小学校では子供たちが端末を活用し、授業のレポートや委員会のおたより作成等を行っています。自分たちで使い方をどんどん身に付け、よりよいものに仕上げる速度に感心することがあります。

そんな環境の中で生活する子供たちから情報機器を遠ざけるのではなく、子供たちに「正しい活用法」を身に付けさせていくことが、我々大人の役割だと考えています。学校でも「情報モラル教育」を行い、児童が安全に生活できるように支援しています。下のQRコードを読み込むと、情報モラルについて考える動画を見ることができます。

ぜひご家庭でも話題にしたり、注意喚起したりしてください。



文部科学省「情報モラル教育児童向け動画」



NHK for School「情報モラルについて考える動画」



### 【1年生】大切にしたい わくわく学ぶ姿

1年担任

1年生が入学して、1か月が過ぎました。生活科では、今、学校探検をしています。そこで発見したことからクイズです。

理科室には、いくつコンセントがあるでしょう。

- ①24個 ②48個 ③56個

理科室の探検をしていたときのこと。「理科室の机にコンセントがたくさんついているよ」「理科室のカーテンは、全部真っ黒だね」と、気付いたことを次々に話してくれる1年生。これまで、私自身も気が付かなかったことに、子供たちはどんどん気付いていきます。

国語の濁音と半濁音の学習をしていたときのこと。班で濁音がつく言葉を探す活動では、「先生！僕たち、16個も見付けたよ！」と喜び班もあります。グループでの話し合い活動も活発です。

帰りの会のこと。「今日楽しかったことは何ですか」という問いに、元気よく「全部です！」と答える子もいます。

1年生の子供たちは、今、学ぶ意欲でいっぱいです。これからも、この姿を大切にしていきたいと思います。これからも、応援・見守りをお願いします。

（クイズの答えは、なんと③の56個でした。）

